



ごあいさつ

いつものように、皆様に、ご機嫌いかがですか？ お体はお変わりありませんか？

さて、先月から あることを考えています。すこし大それたことです。

「世界のトップレベルの機能を携えた、被ばく量の少ない（50 から 70%近く低減できる）CT スキャンの設置を考えています。胸部 CT は 4 秒で可能です。今の CT は 4 列でまあまあ画像は悪くはないのですが、これは 64 列です。当然持っている各種診断機能・能力は群を抜いています。3 次元、ダイナミック CT、さらに下肢の血管造影も完璧です。

当院のモットーは、徹底した患者さん中心の医療を行う、というものです。必然的に毎年すこしづつレベルを上げてゆきます。本当の世界の医療のレベルに近づくために。

（実は、この日本の医療レベルは、近隣のアジアの国々に比べても、とうに、かなり遅れているのです。これは海外のドクターツアー報告でも言いましたが、本当のことなのです。

○院長より

ベトナムツアー経験の掲示を必ず作ります。ご期待ください。

○患者さんのコラム

先月も、皆様のお言葉が ご意見箱になかったようですが、どうぞ遠慮なく。

○2月の院長の活動紹介

05/（木）NTTDMCS の IT 専門家と話し合い。千葉県行政による一方的な IT ネット中止伝達について。今後民間へ移行することなど議論

12/（木）当院の、「電子カルテシステム」リプレース作業①

19/（木）某企業工場にて CT 開発 40 周年・世界最新機能 CT システム視察

22/（日）国際ロータリクラブ 2790 地区大会、幕張にて

23/（月）新システム CT の導入見込みについて、検討

26/（木）当院の、「電子カルテシステム」リプレース②終了。当院 PACS との操作連携の確認

院長の独り言

★私が世界、とくにドイツへ行った時に学んだことと同じです。臨床医学についての深遠なる示唆です。フランクフルト総合病院の壁一面に巨大なゲーテの顔が描かれていましたね。医療は芸術なのです。それは深く深く、際限がありません。哲学でもあり、やってもやってもわからないこと、わかってないことがあります、その事実を意

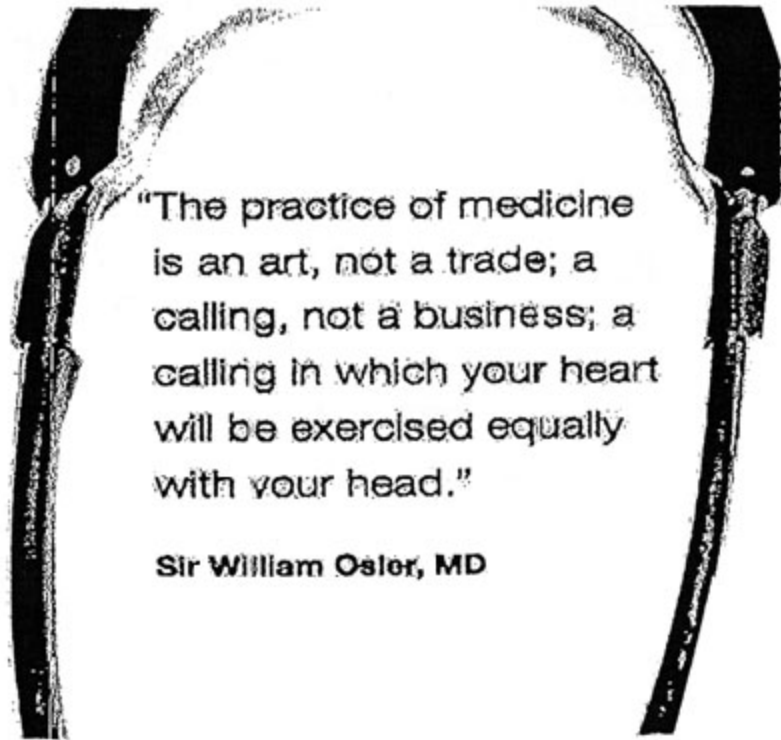




識しないで診療はできません。以下 どうぞ。

ウィリアム・オスラー の言葉

医療の実際は芸術である。商売でもなければ、営利を目的とするものでもなく、頭の中でいつも心と一緒に鍛えられ研ぎ澄まされてゆくものなのです。訳：岡村廣志



"The practice of medicine is an art, not a trade; a calling, not a business; a calling in which your heart will be exercised equally with your head."

Sir William Osler, MD



少しずつ暖かくなってきましたか" (今月担当 島津 皆様、体調はお変わりありませんか。 先日、我が家の給湯器が急に

お湯がでなくなり壊れてしまいました。家族で銭湯に通いました。昔ながらの銭湯で、スレぷりに瓶のコーヒ-牛乳を飲みました。不便さを感じながらも楽しむことが出来ました。

